

困難なりと爲し、海事協同會案の内容の審議に入る事を避け、議事未了の儘遂に散會した。超へて十一月九日第四回委員會を邀信省内に開き前回同様の預觸の下に前回審議未了の海事協同會案につき對議したるも、船主側は前回同様海事協同會案に賛成し、海員側は海事協同會案の實施後相當の期間(約六ヶ月)後に日本海員接濟會の紹介事業を廢すべき條件を附すべき旨を主張し政府側及船主側の容るるところならず遂に又々未決定に終り。

**(七)帝國汽船會社と紹介一手契約**

帝國汽船會社所屬船ヒイ、丸に於て北米經泊中普通船員の上陸禁止を爲したる事に起因し争議勃發したる事件につき其後組合よりは本船歸國と共に濱田湖長舞鶴に出張し無事解決を見たが、今後同社に對する船員の紹介は全部組合より一手に爲す事になつた。

**(八)橋本汽船會社と紹介一手契約**

大正十四年九月上旬橋本汽船會社龍王丸に起りたる密航事件、及び其後北太平洋上にて遭難せる事に對し乗組員より手當を要求し争議を惹起せし件につき、組合は本船内地歸港と共にその解決の術に當りたるを機縁とし大正十五年一月以來同社と一手紹介の契約を締結せり。

**(九)蟹工船と紹介契約成立**

北海出漁船乗組員の本年度紹介につき組合は函館出張所の手を経て其一手契約を締結したり。

**(十)一手紹介契約又は補充紹介を契約せる船主**

組合は左記會社と一手紹介契約又は補充紹介を契約したり。

勝田汽船株式會社、明治海運株式會社、太平洋海運株式會社、山下汽船株式會社、帝國汽船株式會社、神戸商船株式會社、橋本汽船株式會社、野口汽船株式會社、三上汽船株式會社、大信汽船株式會社、大阪商船株式會社、近海郵船株式會社、東洋汽船株式會社、日本汽船株式會社、南洋郵船株式會社、三井物産船部、荻布海商株式會社、橋本汽船株式會社、小熊商船船部、甲陽汽船株式會社、金森商船株式會社、東洋海運株式會社、鹽崎汽船株式會社、原田汽船株式會社、濱口汽船株式會社、靑商船株式會社、大上汽船株式會社、株式會社安部商店、町田商會、松岡汽船株式會社、東和汽船株式會社、國際汽船株式會社、岸本汽船株式會社、片桐商店、乾合名會社、上野汽船株式會社。

**(十一)本年度中取扱ひたる紹介員數**

組合本部	求職數	求人數	就職數	事業月數	摘	要
横濱支店	二二八八	一三六〇	一二九一	十二月		
名古屋出張所	一四七七	一一四〇	一〇一一	十二月		
大阪出張所	五七一	四六三	四三〇	十二月		
門司出張所	九四四	六一五	六〇七	十二月		
戸畑出張所	八五三	五八三	五七九	十二月		
三池出張所	六四七	四八六	四八六	十二月		
小樽出張所	八九七	六六二	六六二	十二月		
函館出張所	五四七	六〇六	四三五	十二月		
兵庫出張所	六四二	四四四	三八〇	十二月		
支店	三四九	一八五	一七七	六月		
大正十四年九月ヨリ開始						